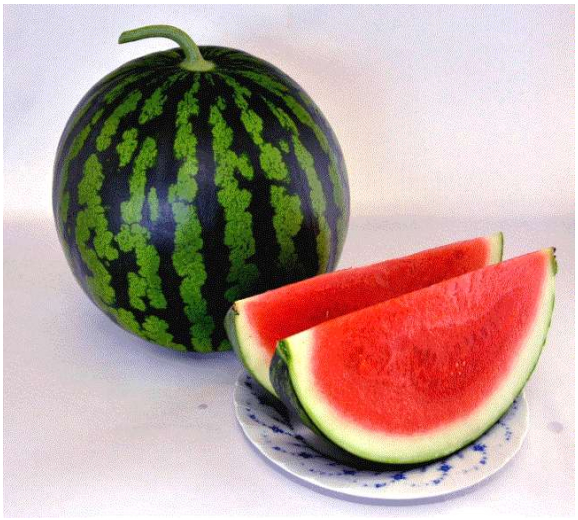
あきた夏丸アカオニ

（秋田県農業試験場育成　農林水産省品種登録　第24832号）　　100粒詰

（育成経過）

食味の良い　あきた夏丸　の片親を倍数化し、タネが少なく改良した3倍体のF1新品種です。



（特　長）

1 あきた夏丸　の長所をそのままに、黒い種が子がほとんどなく、そのまま食べられます。
2 通常の種子有りスイカより糖度が1～2度高く、極めて甘いです（糖度13～15度）。
3 果肉が硬く、シャリ感が強く、日持ちが良いです。3倍体としては、空洞は出にくいです。
4 果形が球形で変形しにくいです。縞が太く濃く、鮮明ではっきりしていて迫力があります。
5 白い「しいな」種子は、他品種と同様に点在しますが、食べられます。

（栽培のポイント）

1 「あきた夏丸」より施肥量を2～3割減じます。
2 栽培方法は、大型トンネル（270cm以上）を用い、整枝栽培かトンネル移動式栽培に限ります（1株2～3果どり）。
3 低温下でつるが伸びにくいので、定植は5月に入ってから行います。
4 つるの勢いが強いので、着果節位までの孫づるは全て除去します。
5 交配には、必ず他品種（2倍体）の花粉を用い、人工交配を行います（アカオニの花粉は受粉能力がありません）。
6 着果後に、草勢が強く、孫づるが旺盛な場合は、早めに孫づるを除去して草勢管理に努めます。

（栽培暦）

作型	月	3月	4月			5月			6月			7月			8月	
	旬	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
大型トンネル（整枝または移動式）		○－△	―――	―――		◎	―――	―――	∩－交	―――	―――	―――	―――	□		
		○－△	―――	―――		◎	―――	―――	∩－交	―――	―――	―――	―――	―――	□	

○：は種　△：接ぎ木　◎：定植　∩：トンネル移動（移動式の場合）　交：交配　□：収穫

（育苗のポイント）

1 過湿厳禁です、地温は30～32℃を確保して一斉に早く発芽させます（種皮が厚く、発芽の力が弱いため、発芽に時間をかけると腐敗しやすいです）。
2 発芽率は90％程度ありますが、奇形や貧弱な個体があるため、接ぎ木に使える苗は70％程度です。種子を準備する場合は多めに用意してください。

生産販売元：公益社団法人秋田県農業公社　農業振興部　種苗センター　℡　0185-45-2322
品種・栽培に関するお問い合わせ先：秋田県農業試験場　℡　018-881-3330